

表 2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献 番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L/	フィルター	使用顕微鏡
1	吹き付けアスベストのある倉庫で (静穏な状態)	クロシドライト吹き付け	不明	不明	0.26	f/mL	8	不明	0.2-0.011	25mm	位相差顕微鏡法
1	吹き付けアスベストのある倉庫で (50名の従業員が作業)	クロシドライト吹き付け	不明	不明	2.76	f/mL	8	不明	0.2-0.011	25mm	位相差顕微鏡法
1	床や箱上に落ちた吹き付けアスベストに (触れる)	クロシドライト吹き付け	不明	不明	11.89	f/mL	16	不明	0.2-0.011	25mm	位相差顕微鏡法
1	吹き付けアスベストのある倉庫で (静穏な状態)	アモサイト吹き付け	不明	不明	1.9	f/mL	3	不明	0.2-0.011	25mm	位相差顕微鏡法
1	吹き付けアスベストのある倉庫で (箱の移動)	アモサイト吹き付け	不明	不明	6.2	f/mL	2	不明	0.2-0.011	25mm	位相差顕微鏡法
1	吹き付けアスベストが堆積した (セメントを掃く)	アモサイト吹き付け	不明	不明	3.75	f/mL	1	不明	0.2-0.011	25mm	位相差顕微鏡法
1	吹き付けアスベストを (誤って掃く)	アモサイト吹き付け	不明	不明	350	f/mL	1	不明	0.2-0.011	25mm	位相差顕微鏡法
2	吹き付けアスベストのノズル部	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	20-100	f/mL	15	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付けアスベストのホッパー投入部	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	6-22	f/mL	4	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付けアスベストノズル部から3m	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	70-71	f/mL	2	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付けアスベストノズル部から4.5m	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	17	f/mL	1	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付けアスベストノズル部から6m	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	37.6-66.0	f/mL	2	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付けアスベストノズル部から10.5m	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	10	f/mL	1	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付けアスベストノズル部から22.5m	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	46	f/mL	1	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付け終了後30分	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	1.01-4.22	f/mL	4	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
2	吹き付け終了後60分	クリソタイル5-約30%?	不明	不明	0.26-0.76	f/mL	5	不明	Ayer&Lynch変法	Ayer&Lynch変法	位相差顕微鏡法
3	アスベスト吹き付け (推奨されている湿潤化の機器使用)	不明	不明	不明	5月10日	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	アスベスト吹き付け (上記の機器を使用していない)	不明	不明	不明	100以上	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	上記の工程から20-30フィート離れた箇所	不明	不明	不明	10以上	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	保温剤の解体 (ぬらしながら)	不明	不明	不明	1-5	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	保温剤の解体 (水を散布して)	不明	不明	不明	5-40	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	保温剤の解体 (乾燥状態で)	不明	不明	不明	20以上	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明

表 2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献 番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L/	フィルター	使用顕微鏡
3	石綿断熱板使用（被覆した柱の穿孔）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	2 - 5	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（天井等頭上の穿孔）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	4 - 10	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（研磨と表面仕上げ）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	6 - 20	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（整合と離断）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	1 - 5	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（用手鋸断）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	5 - 12	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（有効な局排なしでクランク鋸切断）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	5 - 20	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（有効な局排なしで丸鋸切断）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	20以上	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（切断片の受け降ろしの荷下ろし）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	5 - 15	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
3	石綿断熱板使用（製品基準の大きさの荷下ろし）	Asbestolux, Turnasbestos, Marinite他	不明	不明	1 - 5	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
4	市内の大気中	なし	なし	なし	0	f/mL	12	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストのある部屋（静かな状態）	クリソタイル15%	不明	不明	0.02	f/mL	15	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストに（本棚が接触）	クリソタイル15%	不明	不明	15.5	f/mL	3	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	照明のランプの取り替え	クリソタイル15%	不明	不明	1.4	f/mL	2	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	30cm×60cm×厚さ1.2-2.5cmの天井部を除去	クリソタイル15%	約3600cm ³	不明	17.1	f/mL	3	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストの部屋で（人が通常に動いた時）	クリソタイル15%	不明	不明	0.2	f/mL	36	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストの部屋で（清掃）	クリソタイル15%	不明	不明	1.6	f/mL	5	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストの部屋の（ゴミ捨て）	クリソタイル15%	不明	不明	4	f/mL	6	5 - 600	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストの部屋で（電気工が1.2mの器具を取付）	クリソタイル15%	不明	60	7.7	f/mL	6	60	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストの部屋で（電気工が1.2mの照明を取付）	クリソタイル15%	不明	60	1.1	f/mL	5	60	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	吹き付けアスベストの部屋で （大工が1.2mのパー テーション取付）	クリソタイル15%	不明	60	3.1	f/mL	4	60	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	2.4m×3.6m×厚さ1.2-2.5cm吹き付けアスベスト除去 （防止策なし）	クリソタイル15%	約17300cm ³	不明	82.2	f/mL	11	5?	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)
4	2.4m×3.6m×厚さ1.2-2.5cm吹き付けアスベスト除去 （水吹き付け）	クリソタイル15%	約17300cm ³	不明	23.1	f/mL	6	5?	2	Millipore	位相差 (USPHSguideline)

表 2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L	フィルター	使用顕微鏡
4	2.4m×3.6m×1.2-2.5cmの吹き付けアスベスト除去（飛散防止剤吹付け）	クリソタイル15%	約173000cm ³	不明	8.1	f/mL	10	5?	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	吹き付けアスベスト除去室内	クリソタイル15%	不明	不明	74.4	f/mL	7	5?	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	ポリエチレンシート養生をした吹き付けアスベスト除去隣室	クリソタイル15%	不明	不明	6.4	f/mL	3	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	ポリエチレンシート養生をした吹き付けアスベスト除去隣室の隣室	クリソタイル15%	不明	不明	2	f/mL	6	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	飛散防止剤を吹き付けたアスベスト除去室内	クリソタイル15%	不明	不明	8.2	f/mL	8	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	吹き付けアスベスト除去前の家具や器具を移動	クリソタイル15%	不明	不明	2.2	f/mL	4	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	吹き付けアスベスト除去前に天井等の照明をはずす	クリソタイル15%	不明	不明	1.2	f/mL	12	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	飛散防止剤散布し吹き付けアスベスト除去作業中	クリソタイル15%	不明	不明	4.2	f/mL	13	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	作業終了後の清掃	クリソタイル15%	不明	不明	6.5	f/mL	10	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	清掃終了後24時間	クリソタイル15%	不明	不明	0.2	f/mL	8	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
4	清掃終了後48時間	クリソタイル15%	不明	不明	0	f/mL	8	5 - 600	2	Millipore	位相差(USPHSguideline)
5	工場けい酸カルシウム板切断（電動鋸吸塵装置作動）	詳細不明	不明	不明	2.86 - 25.08	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
5	工場けい酸カルシウム板切断（電動鋸吸塵装置休止）	詳細不明	不明	不明	147.03- 391.5	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
5	工場けい酸カルシウム板切断（電動丸鋸吸塵作動）	詳細不明	不明	不明	33.74- 90.17	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
5	工場けい酸カルシウム板切断（手動鋸 吸塵なし）	詳細不明	不明	不明	0.11- 0.38	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
5	工場けい酸カルシウム板切断（手動鋸 吸塵なし）	詳細不明	不明	不明	0.31- 2.55	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
5	工場けい酸カルシウム板切断（手動鋸 切断の掃除）	詳細不明	不明	不明	8.36-162.40	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
5	事務室（アスベスト建材使用）	詳細不明	不明	不明	N.D. - 0.50	f/L	不明	不明	不明	不明	不明
5	事務室（空調室壁面にアスベスト吹き付け）	詳細不明	不明	不明	2.08 - 5.00	f/L	不明	不明	不明	不明	不明
5	事務室（アスベスト建材使用せず）	詳細不明	不明	不明	N.D. - 0.10	f/L	不明	不明	不明	不明	不明
5	電算室（床面にアスベスト含んだタイル使用）	詳細不明	不明	不明	0.31- 0.58	f/L	不明	不明	不明	不明	不明
5	学校教室（アスベスト含んだ建材使用）	詳細不明	不明	不明	0.34	f/L	不明	不明	不明	不明	不明

表 2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サンプル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L	フィルター	使用顕微鏡
5	空調機械室（壁面にアスベスト使用）	詳細不明	不明	不明	1.40 - 1.70	f/L	不明	不明	不明	不明	不明
5	空調機械室（同上の工事後）	詳細不明	不明	不明	3.34- 22.99	f/L	不明	不明	不明	不明	不明
6	吹き付けアスベスト除去（乾燥状態）	2-15%クリソタイル10箇所、2%フェイタ1カ所	不明	不明	16.4±3.16	f/mL	79	不明		2 Millipore Type AA	位相差OlympusBH-P2
6	吹き付けアスベスト除去（湿潤状態）	2-15%クリソタイル10箇所、2%フェイタ1カ所	不明	不明	0.5± 2.0	f/mL	15	不明		2 Millipore Type AA	位相差OlympusBH-P2
6	吹き付けアスベスト下改築（大工）	2-15%クリソタイル10箇所、2%フェイタ1カ所	不明	不明	0.13±3.46	f/mL	105	不明		2 Millipore Type AA	位相差OlympusBH-P2
6	吹き付けアスベスト下改築（電気工）	2-15%クリソタイル10箇所、2%フェイタ1カ所	不明	不明	0.13±3.23	f/mL	35	不明		2 Millipore Type AA	位相差OlympusBH-P2
6	吹き付けアスベスト下改築（板金工）	2-15%クリソタイル10箇所、2%フェイタ1カ所	不明	不明	0.19±4.05	f/mL	37	不明		2 Millipore Type AA	位相差OlympusBH-P2
6	吹き付けアスベスト下改築（塗装工）	2-15%クリソタイル10箇所、2%フェイタ1カ所	不明	不明	0.08±2.38	f/mL	7	不明		2 Millipore Type AA	位相差OlympusBH-P2
7	体育館吹き付けアスベスト除去作業中（作業場所から約数十メートル？（散水））	クロシドライト	厚さ1.5cm	90-120	3.1 - 84.7	f/L	10	90- 120	環境庁	メンブラン	位相差顕微鏡法
8	吹き付けアスベスト除去作業中（飛散防止剤散布後）	不明	不明	不明	0.029 - 55.9	f/mL	9	12- 60		10メンブラン	位相差顕微鏡法
9	吹き付けアスベスト除去作業現場（ボイラー室 飛散防止材散布後）	不明	不明	不明	48.1	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
9	吹き付けアスベスト除去作業（現場前室）	不明	不明	不明	5.33	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
9	吹き付けアスベスト除去作業（現場前室外側）	不明	不明	不明	4.56	f/L	不明	不明	不明	不明	不明
10	除去作業・A測定（飛散防止塗装後湿式除去）	不明	5.5m×10m	不明	0.22 ± 6.79	f/mL	5	120		5 0.8μm、25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
10	除去作業・B測定（飛散防止塗装後湿式除去）	不明	5.5m×10m	不明	1.82	f/mL	1	120		5 0.8μm、25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
11	A中学校の吹き付け除去（14日前室内）	アモサイト	なし	なし	0.48	f/L	1	180		10 0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
11	A中学校の吹き付け除去（前1日ビニール養生後）	アモサイト	なし	なし	0.36	f/mL	1	15		10 0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
11	A中学校の吹き付け除去（散水のみ 開始12分-17分）	アモサイト	約180m³	60	122	f/mL	1	5		10 0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
11	A中学校の吹き付け除去（散水のみ 開始21分-26分）	アモサイト	約180m³	60	113	f/mL	1	5		10 0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
11	B小学校の吹き付け除去（散水のみ 中）	アモサイト/ロックウール	581,000cm³	60	2.57 - 14.1	f/mL	4	5		10 0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
11	B小学校の吹き付け除去（終了30分後掃除袋詰め開始10分）	アモサイト/ロックウール	581,000cm³	30	293	f/mL	1	5		10 0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
11	B小学校の吹き付け除去（終了30分後掃除袋詰め開始20分）	アモサイト/ロックウール	581,000cm³	30	569	f/mL	1	5		10 0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L/	フィルター	使用顕微鏡
12	壁面・柱の吹き付けアスベスト撤去工事中（飛散防止剤散布）	クリソタイル	床面積42m ²	不明	1.0 - 52.0	f/mL	4	25-40		10 Millipore Type AA	位相差顕微鏡法
12	壁面の吹き付けアスベスト撤去中（飛散防止剤散布）	クリソタイル	床面積48m ²	不明	13 - 22	f/mL	2	15		10 Millipore Type AA	位相差顕微鏡法
12	吹き付け撤去後クリーナーによる清掃中	クリソタイル	床面積48m ²	不明	9.6 - 11	f/mL	2	14-33		10 Millipore Type AA	位相差顕微鏡法
12	壁面の吹き付けアスベスト撤去中（飛散防止剤散布後）	クロシドライト	床面積12m ²	不明	34	f/mL	1	13		10 Millipore Type AA	位相差顕微鏡法
12	吹き付け撤去後クリーナーによる清掃中	クロシドライト	床面積12m ²	不明	12	f/mL	1	30		10 Millipore Type AA	位相差顕微鏡法
13	吹き付けアスベストのある部屋の除去前室内濃度	アモサイト/クリソタイル/クロシドライト	不明	不明	0.25 - 10.6	f/L	4	吸引量	2335-2537L	0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
13	吹き付けアスベスト除去作業中（飛散防止剤散布）	クロシドライト	3546m ²	不明	80.3-124.0	f/mL	4	吸引量	8-12.0L	0.8μm, 25mm	位相差顕微鏡法
13	除去作業中の飛散防止剤散布時と前室での防護服着替え	アモサイト/クリソタイル/クロシドライト	不明	不明	0.39-31.0	f/mL	5	吸引量	4-7.5L	0.8μm, 25mm	位相差顕微鏡法
13	除去後の建物解体中の屋外	クリソタイル/クロシドライト	不明	不明	1.69 - 77.4	f/L	3	吸引量	480-601L	0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
14 15	ボールを打上げ器であてる（30秒に1回10分間計21回・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	1日目	10	12	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	サイドステップ（5分間連続・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	2日目	5	14	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	天井扇風機ブロー（70cm×70cm吹付部に50cmから5分・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	2日目	5	31	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	床を扇風機でブロー（1m×1mの床に50cmから5分間・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	2日目	5	17	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	ボールを人の手であてる（15秒に1回10分間40回・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	2日目	10	18	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	天井を箒で掃く（天井吹付面全体5分間こする・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70% 2日目最後	114960cm ²	5	2100	f/L	1	15		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	サイドステップ1分間（天井を箒で5分間こすった後・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	3日目	1	49	f/L	1	57		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	床をブロー（1m×1mの床に50cmから5分間・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	同上	5	350	f/L	1	30		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	歩行（10分間全域を歩行・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	同上	10	33	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	床の掃除（3分間で全域から1カ所に・床乾燥）	アモサイト吹き付け約70%	同上	3	6500	f/L	1	10		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	歩行（10分間全域を歩行・床湿潤）	アモサイト吹き付け約70%	4日目	10	10	f/L	1	75		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	ボールを人の手であてる（15秒に1回10分間40回・床湿潤）	アモサイト吹き付け約70%	同上	10	16	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	天井扇風機ブロー（70cm×70cm吹付部に50cmから5分・床湿潤）	アモサイト吹き付け約70%	同上	5	13	f/L	1	61		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L/	フィルター	使用顕微鏡
14 15	ボールを打上げ器であてる（30秒に1回10分間計21回・床湿潤）	アモサイト吹き付け約70%	同上	10	13	f/L	1	63		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
14 15	箒で衝撃（15秒ごと10分間・床湿潤）	アモサイト吹き付け約70%	同上	10	14	f/L	1	60		5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
16	箒でのアスベスト目地材の壁のこすり（1-1.5m）	クリソタイル5-12%、他	不明	60?	10	f/mL	10	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	箒でのアスベスト目地材の壁のこすり（同室の2.5m）	クリソタイル5-12%、他	不明	60?	8.6	f/mL	3	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	箒でのアスベスト目地材の壁のこすり（7.5mの隣室）	クリソタイル5-12%、他	不明	60?	4.8	f/mL	2	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法

16	手でのアスベスト目地材の壁のこすり (1-1. 5m)	クリンタイト5-12%、他	不明	60?	5.3	f/mL	11	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	手でのアスベスト目地材の壁のこすり (同室の2. 5m)	クリンタイト5-12%、他	不明	60?	2.3	f/mL	2	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	手でのアスベスト目地材の壁のこすり (4. 5mの隣室)	クリンタイト5-12%、他	不明	60?	4.3	f/mL	2	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	乾燥状態でアスベスト建材混和	クリンタイト5-12%、他	不明	不明	47.2	f/mL	2	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	同上の作業から3-6mの同室	クリンタイト5-12%、他	不明	不明	5.8	f/mL	3	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	同上の作業から5-10mの隣室	クリンタイト5-12%、他	不明	不明	2.6	f/mL	2	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	作業部から3-15mの位置での清掃後15分	クリンタイト5-12%、他	不明	15	41.4	f/mL	1	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
16	作業部から3-15mの位置での清掃後35分	クリンタイト5-12%、他	不明	35	26.4	f/mL	1	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
17	上記と同様	クリンタイト5-12%、他	不明	以上全体	以上全体	f/mL	以上全体	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
18	上記と同様の内容	クリンタイト5-12%、他	不明	以上全体	以上全体	f/mL	以上全体	60	NIOSH法	NIOSH法	位相差顕微鏡法
19	乾燥壁テーピング作業		不明	全体の70%	0.9	f/mL	10	54.4	2	0.8μm, 37nm MilliporeAA	NIOSH法
19	混和作業 (乾燥したアスベスト粉末の混和)	3-6%クリンタイト	不明	5-10分	11.2	f/mL	3	10.6	2	0.8μm, 37nm MilliporeAA	NIOSH法
19	混和作業 (アスベスト粉末あらかじめ混和後の混和)	3-6%クリンタイト	不明	5-10分	2.4	f/mL	7	4.6	2	0.8μm, 37nm MilliporeAA	NIOSH法
19	混和 (アスベストあらかじめ混和後)	3-6%クリンタイト	不明	1212 wsxx adc	2	f/mL	7	2	2	0.8μm, 37nm MilliporeAA	NIOSH法
19	手でのこすり	3-6%クリンタイト	不明	全体の25%	11.5	f/mL	22	15	2	0.8μm, 37nm MilliporeAA	NIOSH法
19	棒でのこすり (アルバータ地方の1975-1977年)	3-6%クリンタイト	不明	全体の25%	4.3	f/mL	20	18.5	2	0.8μm, 37nm MilliporeAA	NIOSH法
19	棒でのこすり (エドモントン市の高層ホテル)	3-6%クリンタイト	不明	全体の25%	4.6	f/mL	32	13.9	2	0.8μm, 37nm MilliporeAA	NIOSH法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サンプル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L	フィルター	使用顕微鏡
19	棒でのこすり (両者合計)	3-6%クリンタイト	不明	全体の25%	4.9	f/mL	52	15.7		0.8μm, 37mm Millipore AA	NIOSH法
19	こすり領域全体	3-6%クリンタイト	不明	全体の25%	3.2	f/mL	10	22		0.8μm, 37mm Millipore AA	NIOSH法
19	清掃 (アルバータ地方の1975-1977年)	3-6%クリンタイト	不明	不明	12.1	f/mL	6	20.7		0.8μm, 37mm Millipore AA	NIOSH法
19	清掃 (エドモントン市の高層ホテル)	3-6%クリンタイト	不明	不明	19.6	f/mL	4	14.2		0.8μm, 37mm Millipore AA	NIOSH法
19	清掃 (両者合計)	3-6%クリンタイト	不明	不明	15.1	f/mL	10	18.1		0.8μm, 37mm Millipore AA	NIOSH法
20	けい酸カルシウム板新品6mm	アスベスト18.9%	5枚		58.5-59.4	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	けい酸カルシウム板新品12mm	アスベスト22.0%	5枚		50.3-55.9	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	けい酸カルシウム板新品25mm	アスベスト18.2%	5枚		166.8-178.8	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	フレキシブル板新品3mm	アスベスト8.7%	5枚		8.3-10.3	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	フレキシブル板新品6mm	アスベスト8.7%	5枚		6.4-12.1	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	フレキシブル板風化品4mm	アスベスト17.4%	5枚		19	f/t. p.	3	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	フレキシブル板風化品4mm湿潤	アスベスト17.4%	5枚		6.5	f/t. p.	3	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	平板新品6mm	アスベスト7.7%	5枚		11.1-11.9	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	波形スレート新品6mm	アスベスト7.7%	5枚		8-16.9	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	波形スレート風化品8mm	アスベスト21.1%	5枚		24-29.1	f/t. p.	6	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	波形スレート風化品8mm湿潤	アスベスト21.1%	5枚		23.4	f/t. p.	3	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
20	ビニール床タイル風化品	アスベスト20%	5枚		17.9	f/t. p.	3	18		0.8μm, 47mm	位相差顕微鏡法
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業開始前)	15-20%クリンタイト吹き付け	不明	なし	0.052	f/mL	5	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業中(環境))	15-20%クリンタイト吹き付け	不明	通線150	28.9	f/mL	5	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業中(個人))	15-20%クリンタイト吹き付け	不明	通線150	10.5	f/mL	3	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業終了後)	15-20%クリンタイト吹き付け	不明	なし	8.4	f/mL	6	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業開始前)	15-20%クリンタイト吹き付け	不明	なし	0.158	f/mL	5	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM

表 2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献 番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サンプル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L/	フィルター	使用顕微鏡
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業中(環境))	15-20%クリソタイル吹き付け	不明	通線150	100.2	f/mL	4	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業中(個人))	15-20%クリソタイル吹き付け	不明	通線150	124.8	f/mL	3	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業終了後)	15-20%クリソタイル吹き付け	不明	なし	17	f/mL	4	不明	5.4-8.1L	25mmメンブラン	TEM
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業中(個人))	15-20%クリソタイル吹き付け	不明	通線150	0.13	f/mL	a few	150	1.9L	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
21	吹き付けアスベスト天井へ入らないで電線通線 (作業中(個人))	15-20%クリソタイル吹き付け	不明	通線150	0.34	f/mL	a few	150	1.9M	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
22	けいカル板 1種 2枚破砕 (6.3Kgの鋼球を70cmから落下・散水なし)	アモサイト含有率 24.2%	2枚		3.94±1.25	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	けいカル板 1種 2枚破砕 (6.3Kgの鋼球を70cmから落下・散水なし)	アモサイト含有率 24.2%	2枚		5.86±1.17	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	けいカル板 1種 2枚破砕 (6.3Kgの鋼球を70cmから落下・散水あり)	アモサイト含有率 24.2%	2枚		0.68±1.13	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板 A 2枚破砕 (同上・散水なし)	アモサイト含有率 12.3%	2枚		22.85±1.02	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板 A 2枚破砕 (同上・散水なし)	アモサイト含有率 12.3%	2枚		31.67±1.04	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板 A 2枚破砕 (同上・散水あり)	アモサイト含有率 12.3%	2枚		18.54±1.08	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿けい酸カルシウム板第 2種 A 2枚破砕 (同上・散水なし)	アモサイト含有率 10.8%	2枚		4.12±1.16	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿けい酸カルシウム板第 2種 A 2枚破砕 (同上・散水なし)	アモサイト含有率 10.8%	2枚		6.76±1.18	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿けい酸カルシウム板第 2種 A 2枚破砕 (同上・散水あり)	アモサイト含有率 10.8%	2枚		1.42±1.45	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板 B (同上・散水なし)	アモサイト含有率 12.6%	2枚		27.25±1.08	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板 B (同上・散水あり)	アモサイト含有率 12.6%	2枚		8.65±1.03	f/mL	10	5	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿けい酸カルシウム板第 2種 A 破壊地点 (0メートル)	アモサイト含有率 10.8%	10枚		0.58	f/mL	3	10	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿けい酸カルシウム板第 2種 A 破壊地点から 5メートル	同上	10枚		0.68	f/mL	3	10	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿けい酸カルシウム板第 2種 A 破壊地点から 10メートル	同上	10枚		0.64	f/mL	3	10	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿けい酸カルシウム板第 2種 A 破壊地点から 15メートル	同上	10枚		0.5	f/mL	3	10	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板 A (風速0.3m/s) 0メートル	アモサイト含有率 12.3%	10枚		2.24	f/mL	2	10	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板 A 5メートル	同上	10枚		3.06	f/mL	2	10	50.8μm, 25mm		位相差顕微鏡法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献 番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サンプル数	吸引時間 (分)	吸引量 M ^L / _M	フィルター	使用顕微鏡
22	石綿含有耐火被覆板A 10メートル	同上	10枚		2.76	f/mL	2	10		5.0.8μm,25mm	位相差顕微鏡法
22	石綿含有耐火被覆板A 15メートル	同上	10枚		2.46	f/mL	2	10		5.0.8μm,25mm	位相差顕微鏡法
23	石綿スレート施工(ドリル穴開け、防塵マット併用集塵機使用)	JIS A5403 フレキシブル板	50.38m ²	130	0.047-0.079	f/mL	5	90		1.5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
23	石綿スレート破砕(2分間散水後ハンマーで破壊)	JIS A5403 フレキシブル板	29.42m ²	散水解体 20	0.090-0.229	f/mL	5	20		1.5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
23	石綿スレート(手ばらし解体)	JIS A5403 フレキシブル板	20.96m ²	15	0.088-0.196	f/mL	5	14		1.5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
23	石綿セメントけい酸カルシウム板(施工)	けいカル板 50.38m ²	50.38m ²	120	0.116-0.159	f/mL	5	60		1.5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
23	石綿セメントけい酸カルシウム板(2分間散水後ハンマーで破砕)	けいカル板 50.38m ²	29.42m ²	10	0.246-0.367	f/mL	5	11		1.5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
23	石綿セメントけい酸カルシウム板(手ばらし解体)	けいカル板 50.38m ²	20.96m ²	10	0.134-0.206	f/mL	5	11		1.5 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキA3mm(直接)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	177.61	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキA3mm(水洗乾燥後)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	9.71	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキA4mm(直接)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	195.06	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキA4mm(水洗乾燥後)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	12.62	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキ3mm(直接)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	80.39	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキ3mm(水洗乾燥後)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	10.21	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキ6mm(直接)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	58.07	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキ6mm(水洗乾燥後)曲げ試験機による折れ	クリソタイル25%	1分1枚	15?	14.2	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキノンアス4mm(直接)曲げ試験機による折れ	クリソタイル0%	1分1枚	15?	16.55	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品フレキノンアス4mm(水洗乾燥後)曲げ試験機による折れ	クリソタイル0%	1分1枚	15?	7	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品石膏系6mm(直接)曲げ試験機による折れ	不明	1分1枚	15?	36.52	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品石膏系6mm(水洗乾燥後)曲げ試験機による折れ	不明	1分1枚	15?	10.64	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品石膏系ノンアス6mm(直接)曲げ試験機による折れ	クリソタイル0%	1分1枚	15?	9.87	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品石膏系ノンアス6mm(水洗乾燥後)曲げ試験機による折れ	クリソタイル0%	1分1枚	15?	8	f/L	2	15		石綿協会法 25mmメンブラン	位相差顕微鏡法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M ³ /	フィルター	使用顕微鏡
24	40×50cm新品硅カル1.0 4mm (直接) 曲げ試験機による折れ	クリソタイル15%?	1分1枚	15?	172.62	f/L	2	15	石綿協会法	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品硅カル1.0 4mm (水洗乾燥後) 曲げ試験機による折れ	クリソタイル15%?	1分1枚	15?	11.5	f/L	2	15	石綿協会法	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品硅カル0.8 6mm (直接) 曲げ試験機による折れ	クリソタイル15%?	1分1枚	15?	60.98	f/L	2	15	石綿協会法	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品硅カル0.8 6mm (水洗乾燥後) 曲げ試験機による折れ	クリソタイル15%?	1分1枚	15?	8.02	f/L	2	15	石綿協会法	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品硅カルノンアス mm (直接) 曲げ試験機による折れ	クリソタイル0%	1分1枚	15?	35.18	f/L	2	15	石綿協会法	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	40×50cm新品硅カルノンアス mm (水洗乾燥後) 曲げ試験機による折れ	クリソタイル0%	1分1枚	15?	7.64	f/L	2	15	石綿協会法	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
24	コントロール	なし	なし	なし	7.14	f/L	2	15	石綿協会法	25mmメンブラン	位相差顕微鏡法
25	アスベスト建材屋根のローラー塗装	不明	80㎡	120?	0.22	f/mL	1	120		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	アスベスト建材屋根のスプレー塗装	不明	300㎡	204?	0.14	f/mL	1	204		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	乾燥したアスベスト屋根材張り替え	不明	50-100㎡	120-300	0.03 - 0.24	f/mL	8	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	部分的に塗装したアスベスト屋根材の張り替え	不明	50-100㎡	120-300	0.03	f/mL	2	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	乾燥したアスベスト屋根材の張り替え	不明	50-100㎡	120-300	0.04 - 0.27	f/mL	8	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	同部をアクリル吹き付け後のアスベスト屋根材の張り替え	不明	50-100㎡	120-300	0.03 - 0.08	f/mL	8	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	乾燥したアスベスト屋根材の張り替え	不明	50-100㎡	120-300	0.07- 0.32	f/mL	6	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	散水し包装し慎重に除去したアスベスト屋根材の張り替え	不明	50-100㎡	120-300	N. D. - 0.07	f/mL	8	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	乾燥したアスベスト建材含有壁の除去	1.1-4.6% (7モザイト・クリソタイル)	50-100㎡	120-300	0.04- 0.12	f/mL	4	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
25	乾燥したアスベスト建材含有壁にアクリル吹き付け後除去	同上	50-100㎡	120-300	N. D. - 0.05	f/mL	2	不明		2 25mmメンブラン	位相差NHMRC/AIA法
26	建材の電動丸鋸切断 (労研式個人サンブラー)	クリソタイル14種、7モザイト6種	不明	不明	146 - 787	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
26	床以外完成した石綿使用建物内木製建具加工 (同上)		不明	不明	0.3	f/mL	不明	不明	不明	不明	不明
27	屋内 (電気丸鋸切断)	含有ボード (詳細不明)	不明	不明	127- 787	f/mL	4	2.5-5	不明	不明	不明
27	屋内 (同上から2M)	含有ボード (詳細不明)	不明	不明	103- 630	f/mL	3	2.5-5	不明	不明	不明
27	屋内 (ドリル孔開け、ビス打ち、釘打ち (電気丸鋸切断含む))	含有ボード (詳細不明)	不明	不明	1.3- 131	f/mL	8	10-120	不明	不明	不明

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サンプル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L	フィルター	使用顕微鏡
27	屋内(同上から1-10M)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.9- 48.1	f/mL	7	10-119		不明 不明	不明
27	屋内(ドリル孔開け, ビス打ち, 釘打ち(電気丸鋸切断なし))	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.3- 14.1	f/mL	8	2.5-110		不明 不明	不明
27	屋内(同上から1-4M)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.1- 4.6	f/mL	15	15-171		不明 不明	不明
27	屋内(ナイフ切断, ヤスリかけ)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	12.1	f/mL	1	1		不明 不明	不明
27	屋内(現場巡回(石綿建材使用場所から5-30M))	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.04- 0.12	f/mL	2	68-93		不明 不明	不明
27	屋内(石綿建材使用から1-7日後の仕上げ掃除)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.1- 0.5	f/mL	5	15-93		不明 不明	不明
27	屋外(電気丸鋸による切断)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.14	f/mL	1	不明		不明 不明	不明
27	屋外(釘打ち)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.13	f/mL	1	不明		不明 不明	不明
27	屋外(配管(石綿建材使用後1日))	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.05	f/mL	1	不明		不明 不明	不明
27	屋外(石綿瓦による屋根葺き)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.13	f/mL	1	115		不明 不明	不明
27	屋外(同上から1-2M)	含有ボード(詳細不明)	不明	不明	0.05	f/mL	1	115		不明 不明	不明
28	同上	同上	同上	同上	同上		同上	同上		不明 不明	不明
29	バックグラウンド	なし	なし	なし	0.3	f/L	1	60		20 47mmメンブラン	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm電動鋸切断10回(吸引集塵機防塵マット)	詳細不明	30cm10回		0.007-0.04	f/mL	3	2.5		1-20 石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm電動鋸切断10回(袋式集塵機防塵マット)	詳細不明	30cm10回	2-3	0.01-0.08	f/mL	3	2.66		1-20 石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm電動鋸切断10回(集塵ボックスのみ)	詳細不明	30cm10回	2-3	0.01-0.50	f/mL	3	2.25		1-20 石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm丸鋸切断10回(対策なし)	詳細不明	30cm10回	2-3	0.32-0.52	f/mL	3	2.66		1-20 石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm釘打ち固定42回	詳細不明	詳細不明	3.5	0	f/mL	1	3.5		1 石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	バックグラウンド	なし	なし	なし	1.3	f/L	1	60		20 47mmメンブラン	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm電動鋸切断10回(吸引集塵機防塵マット)	詳細不明	30cm10回	2-3	0-0.43	f/mL	3	2.5		1-20 石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm電動鋸切断10回(袋式集塵機防塵マット)	詳細不明	30cm10回	2-3	0.22-0.72	f/mL	3	2.4		1-20 石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm電動鋸切断10回(集塵ボックスのみ)	詳細不明	30cm10回	2-3	0.21-0.76	f/mL	3	2.4		1-20 石綿協会法	位相差顕微鏡法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M ^L /M	フィルター	使用顕微鏡
29	K社サイディング板新品30cm丸鋸切断10回(対策なし)	詳細不明	30cm10回	2~3	0.27-0.63	f/mL	3	3.25	1-20	石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品30cm釘打ち固定25回	詳細不明	詳細不明	4.5	0.024	f/mL	1	4.4	1	石綿協会法	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品電動鋸切断側面0.5m(対策なし)	詳細不明	詳細不明	詳細不明	1.35-12.05	f/mL	不明	詳細不明	詳細不明	詳細不明	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品電動鋸切断側面0.5m(真空捕集掃除機マット)	詳細不明	詳細不明	詳細不明	0.02-0.14	f/mL	不明	詳細不明	詳細不明	詳細不明	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品電動鋸切断側面0.5m(袋式掃除機マット)	詳細不明	詳細不明	詳細不明	0.82-4.26	f/mL	不明	詳細不明	詳細不明	詳細不明	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品電動鋸切断斜後1-2m(対策なし)	詳細不明	詳細不明	詳細不明	12.43	f/mL	不明	詳細不明	詳細不明	詳細不明	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品電動鋸切断斜後1-2m(真空捕集掃除機マット)	詳細不明	詳細不明	詳細不明	0.21	f/mL	不明	詳細不明	詳細不明	詳細不明	位相差顕微鏡法
29	K社サイディング板新品電動鋸切断斜後1-2m(袋式掃除機マット)	詳細不明	詳細不明	詳細不明	5.82	f/mL	不明	詳細不明	詳細不明	詳細不明	位相差顕微鏡法
30	フレキシブル板現行JIS品丸鋸切断 (1分切断30秒休み繰返し局所排気非使用)	クリソタイル25%	不明		1.23±2.52	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	フレキシブル板石綿低減品丸鋸切断(局所排気使用しない場合)	クリソタイル5%	不明		0.44±1.63	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	フレキシブル板無石綿品丸鋸切断(局所排気使用しない場合)	クリソタイル0%	不明		0.08±1.67	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	ケイカル板 現行JIS品(局所排気使用しない場合)	クリソタイル25%	不明		1.92±1.40	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	ケイカル板 石綿低減品(局所排気使用しない場合)	クリソタイル5%	不明		1.49±1.15	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	ケイカル板 無石綿品(局所排気使用しない場合)	クリソタイル0%	不明		0.14±2.17	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	波板 現行JIS品(局所排気使用しない場合)	クリソタイル25%	不明		1.56±1.16	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	波板 石綿低減品(局所排気使用しない場合)	クリソタイル5%	不明		1.07±2.04	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
30	波板 無石綿品(局所排気使用しない場合)	クリソタイル0%	不明		0.11±1.64	f/mL	5	10	石綿協会法	同左	同左
31	外壁材の切断・張り付け作業(防塵丸鋸使用) 個人サンプラー	クリソタイル含有外壁材	不明	129	1.1	f/mL	1	129	1	47mmメンブラン	位相差顕微鏡法
31	外壁材の切断・張り付け作業(防塵丸鋸使用) 個人サンプラー	クリソタイル含有外壁材	不明	191	0.94	f/mL	1	191	1	47mmメンブラン	位相差顕微鏡法
31	外壁材の切断・張り付け作業(防塵丸鋸使用) 個人サンプラー	クリソタイル含有外壁材	不明	160	1.13	f/mL	1	160	1	47mmメンブラン	位相差顕微鏡法
31	外壁材の切断・張り付け作業(防塵丸鋸使用せず) 個人サンプラー	クリソタイル含有外壁材	不明	203	1.58	f/mL	1	203	1	47mmメンブラン	位相差顕微鏡法
31	外壁材の切断のみ 個人サンプラー	クリソタイル含有外壁材	不明	15	2.4	f/mL	1	15	1	47mmメンブラン	位相差顕微鏡法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サンプル数	吸引時間 (分)	吸引量 M ^L /	フィルター	使用顕微鏡
31	外壁材の切断のみ 個人サンプラー	クリソタイル含有外壁材	不明	11	2.3	f/mL	1	11		147mmメンブラン	位相差顕微鏡法
31	外壁材の切断のみ 個人サンプラー	クリソタイル含有外壁材	不明	15	6.7	f/mL	1	15		147mmメンブラン	位相差顕微鏡法
31	発塵源近くの 環境濃度	クリソタイル含有外壁材	不明	15	11.2	f/mL	1	15		147mmメンブラン	位相差顕微鏡法
31	発塵源近くの 環境濃度	クリソタイル含有外壁材	不明	15	18.5	f/mL	1	15		147mmメンブラン	位相差顕微鏡法
32	サンダー研磨 フレキ板	記載なし		測定時間	0.64±2.39	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	サンダー研磨 ケイカル板	記載なし		測定時間	1.34±1.86	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	サンドペーパー研磨 フレキ板	記載なし		測定時間	0.19±2.42	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	サンドペーパー研磨 ケイカル板	記載なし		測定時間	0.51±2.01	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動切断局排なし フレキ板	記載なし		測定時間	0.95±2.66	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動切断局排なし 大波板	記載なし		測定時間	0.55±2.95	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動切断局排なし ケイカル板	記載なし		測定時間	1.62±1.68	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動切断局排あり フレキ板	記載なし		測定時間	0.49±1.64	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動切断局排あり 大波板	記載なし		測定時間	0.34±1.81	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動切断局排あり ケイカル板	記載なし		測定時間	0.79±2.24	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動ドリル穿孔 フレキ板	記載なし		測定時間	0.20±2.06	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動ドリル穿孔 大波板	記載なし		測定時間	0.10±2.37	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	電動ドリル穿孔 ケイカル板	記載なし		測定時間	0.29±1.33	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
32	作業なし				0.01±1.19	f/mL	5		石綿協会法	同左	同左
33	アスベスト含有屋根材撤去	K社の古材屋根材	不明	不明	2.18- 5.38	f/L	8	63- 94	18 - 26.4	47mmメンブラン	
33	同上 から5-20Mの屋外空中濃度	K社の古材屋根材	不明	不明	2.9- 19.1	f/L	4	不明		125mmメンブラン	
33	同上 作業者の個人サンプラー	K社の古材屋根材	不明	不明	18.4- 36.8	f/L	3	76		125mmメンブラン	
33	新材使用施行時の周辺空中濃度	K社の新屋根材	不明	不明	0.33- 1.50	f/L	8	133-134		2547mmメンブラン	

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献 番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サンプル数	吸引時間 (分)	吸引量 M ^L /	フィルター	使用顕微鏡
33	新材施行時の発塵点近くの濃度	K社の新屋根材	不明	不明	3.4- 7.8	f/L	4	不明	1	25mmメンブラン	
33	新材施行時の作業者の個人サンブラー	K社の新屋根材	不明	不明	6.5- 10.5	f/L	3	133	1	47mmメンブラン	
34	屋外外装工事切断局排あり 小波板	JIS A5403	約35M切断	25	0.1	f/mL	5	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋外外装工事切断局排あり 小波板 個人ばく露切断	同上	約35M切断	25	0.25	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋外外装工事切断局排あり 小波板 個人ばく露運搬	同上	約35M切断	25	0.1	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋外外装工事切断局排あり 小波板 個人ばく露施工	同上	約35M切断	25	0.04	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋外外装工事切断局排なし 小波板	同上	約58M切断	25	0.3	f/mL	5	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋外外装工事切断局排なし 小波板 個人ばく露切断	同上	約58M切断	25	0.93	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋外外装工事切断局排なし 小波板 個人ばく露運搬	同上	約58M切断	25	0.34	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋外外装工事切断局排なし 小波板 個人ばく露施工	同上	約58M切断	25	0.12	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋内内装工事切断局排あり フレキ板	同上	約26M切断	25	0.43	f/mL	5	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋内内装工事切断局排あり フレキ板 個人ばく露切断	同上	約26M切断	25	0.5	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋内内装工事切断局排あり フレキ板 個人ばく露運搬	同上	約26M切断	25	0.23	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
34	屋内内装工事切断局排あり フレキ板 個人ばく露施工	同上	約26M切断	25	0.39	f/mL	1	1	作業環境ガイドブック	25mmメンブラン	位相差フタル酸
35	屋内3名 丸鋸切断 ビス打ち 釘打ち 切断面バリ取り	不明	不明	不明	4.86 (0.08-131)	f/mL	作業環境 測定ガイド ブック	同左		同左 同左	
35	屋外6名	不明	不明	不明	0.063 (n. d. -1.16)	f/mL	作業環境 測定ガイド ブック	同左		同左 同左	
36	歩行による二次飛散歩行前	不明	不明	不明	1.1	f/L	12	240	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
36	歩行による二次飛散歩行後	不明	不明	不明	3.8	f/L	9	240	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
37 38	吹付面積122.2m ² の作業室 窓閉 空調機OFF	不明	なし	なし	9.4	f/L	1	197	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
37 38	吹付面積122.2m ² の作業室 窓開 空調機OFF	不明	なし	なし	2.4	f/L	1	200	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法

表2 建設の様々な作業におけるアスベスト濃度

文献 番号	作業の種類	物質	除去量 (作業枚数)	作業時間 (分)	測定結果	単位	サフル数	吸引時間 (分)	吸引量 M L/	フィルター	使用顕微鏡
37 38	吹付面積122.2m ² の作業室 窓閉 空調機ON	不明	なし	なし	5.8	f/L	1	180	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
37 38	吹付面積74.97m ² 天井高3100mmの剣道場 稽古中	不明	なし	なし	42.6	f/L	1	100	5	1.2μm、25mm	位相差顕微鏡法
37 38	吹付面積74.97m ² 天井高3100mmの剣道場 非使用時	不明	なし	なし	2.8	f/L	1	120	5	1.2μm、25mm	位相差顕微鏡法
37 38	吹付面積720m ² 天井高2820mmの会議室 非使用時	不明	なし	なし	2.6	f/L	1	240	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
37 38	外気	不明	なし	なし	0.5	f/L	1	53	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
39	アスベスト吹き付け室内濃度 (除去前のみ)	クリソタイル/クロソライト/アモサイト	なし	なし	0.76-16.01	f/L	?	120	20	47mm	位相差顕微鏡法
39	アスベスト吹き付け室内濃度 (除去前のみ)		なし	なし	0.20±3.3	f/L	27	240	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法
39	アスベスト吹き付け室内濃度 (除去前のみ)	クロソライト/アモサイト/クリソタイル	なし	なし	0.45	f/L	45	240	10	0.8μm、47mm	位相差顕微鏡法